

平成25年度 施策評価

施 策 の 内 容	基本理念	2	「ゆたかな心が育つまち」	部署等名	企画部	
	基本方針	1	思いやりのやさしい気持ちを支える健やかなまちづくり	作成課名	経営戦略課	
	基本施策	1	医療・救急体制の充実			
	施策の目的 (取り組みの 方向性)	多様化・高度化する市民のニーズに対応するため、従来の行政主体型の手法を見直し、民間の経営感覚やノウハウを積極的に取り入れながら、最少の経費で最大の効果をあげることができるよう、行政のスリム化・効率化を進める。また、行財政改革に対する職員意識改革を進め、市民満足度の高い行政サービスを提供する。そのために、市政の反省と検討の資料として5年ごとの市政の実態を記録し、また、各部の取組みについて外部評価委員による評価を受けることで、行政の効率化に対する職員の意識改革を進める。さらに、限られた財源及び資源を効率的かつ有効的に活用し、質の高い行政運営を実施するとともに、市民のニーズ、社会経済の変化に対応できる指針とするため、第一次都市総合計画後期基本計画を策定するものとする。				
	施策の現況 と課題	平成22年度に基本計画を策定し、23年度～24年度にかけて計画地内の中川原工区の造成工事及び建築設計を実施した。平成24年度末に医師会が建築工事を発注したが、不落となった。(平成25年6月に再入札を実施し落札業者が決定。)また、計画地内の浮堀工区の駐車場の整備を実施しており、今後広場を整備する予定。 平成26年度の病院建築工事の竣工を目指し適切な工程管理が必要。				
評価	平成24年度末に実施した建築工事の入札が不落となったが、平成25年6月に再入札を実施し落札業者が決定し、全体工程の遅れを最低限とするよう医師会と行政で調整を図っている。					
施策展開の 改善点等	<input type="radio"/> 順調である <input checked="" type="radio"/> 概ね順調である <input type="radio"/> 進んでいるが順調とは言えない <input type="radio"/> 進んでいない 今後とも適切な進捗管理をする。					

指標名		指標に設定した理由					
①	救急搬送患者受入割合	医師会病院、救急医療センター、健康サービスセンターの移転整備並びに救急医療体制の強化を図ることからこの指標が適当である。					
②							
③							
目標値と実績値		単位	H22	H23	H24	目標値(H29)	参考となる数値等
①	目標値					10%以上増加	現施設のH23で約30%
	実績値						
	達成度						
②	目標値						
	実績値						
	達成度						
③	目標値						
	実績値						
	達成度						

施策を構成する主な事務事業			
事務事業名	都城地域健康医療ゾーン整備事業(健康・医療ゾーン調査研究事業を含む)	課名	経営戦略課
事業費(千円)	240,931	評価	現状維持
課名	経営戦略課	課名	経営戦略課
事業費(千円)	42,071	評価	現状維持
課名	経営戦略課	課名	経営戦略課
事業費(千円)	19,741	評価	自然終了
課名		課名	
事業費(千円)		評価	
課名		課名	
事業費(千円)		評価	
課名		課名	
事業費(千円)		評価	
課名		課名	
事業費(千円)		評価	
課名		課名	
事業費(千円)		評価	
課名		課名	
事業費(千円)		評価	

手段の見直しや改善の検討を行う事務事業			
事務事業名		課名	
事業費(千円)	次年度予算(千円)	課名	施策への貢献度
評価	今後の展開の在り方		
事務事業名		課名	
事業費(千円)	次年度予算(千円)	課名	施策への貢献度
評価	今後の展開の在り方		
事務事業名		課名	
事業費(千円)	次年度予算(千円)	課名	施策への貢献度
評価	今後の展開の在り方		

平成25年度 施策評価

施策の内容	基本理念	2	「ゆたかな心が育つまち」	部署等名	健康部
	基本方針	1	思いやりのやさしい気持ちを支える健やかなまちづくり	作成課名	健康課
	基本施策	1	医療・救急体制の充実		
	施策の目的 (取り組みの方向性)	だれもが安心して暮らせるように、地域保健医療体制の充実を進めます。特に、より高次の救急医療体制の充実とそれに携わる医師の確保に努めます。			
施策の現況と課題	初期救急医療は、夜間については主に都城救急医療センター(市設置)で、祝祭日については在宅当番医制で実施し、いずれも都城市北諸郡医師会に委託している。また、歯科休日急患診療事業は都城市北諸郡歯科医師会に委託している。第二次救急医療は、宮崎県が医療計画で定めた第二次医療圏ごとに医療機関を定め、都城北諸郡医療圏では、都城市郡医師会病院と国立病院機構都城病院が病院群輪番制病院方式で実施している。本市では、24時間365日切れ目のない救急医療体制を構築しているが、医師や看護師等の医療従事者の確保が大変難しく、また、コンビニ受診など医師への負担が増加しており、体制の維持が大変厳しい状況である。				
評価	救急医療について、都城市と2市1町(菅野市、志布志市、三股町)で広域の医療体制構築に取り組んだ。24年に都城市郡医師会病院、都城市指定管理施設である都城救急医療センター及び都城健康サービスセンターの相互連携及び効率的かつ安定的な運営を図る事を目的とする都城市郡医師会病院等施設管理運営協議会を立ち上げて、体制の充実に取り組んだ。				
施策展開の改善点等	<input type="radio"/> 順調である <input checked="" type="radio"/> 概ね順調である <input type="radio"/> 進んでいるが順調とは言えない <input type="radio"/> 進んでいない				
施策展開の改善点等	H27年度に新医療施設へ移転し、現状の救急医療体制の更なる充実、県立病院の無い県西部の拠点的役割及びより高度な救急医療体制の整備を行っていくため、限られた医療資源の有効的活用が出来るよう、関係機関との連携の強化に努め、広域的な医療体制の整備を行っていく必要がある。そのために、関係自治体や関係団体等で都城広域救急医療広域連携連絡協議会を設立し、圏域の救急医療体制の充実を図っていく。				

指標名		指標に設定した理由					
①	都城救急医療センター日数	開設日数を把握し、切れ目の無い医療体制の構築を図る					
	都城市郡医師会病院日数	開設日数を把握し、切れ目の無い医療体制の構築を図る					
	休日急患診療開設日数	休日の診療開設日数を把握し、切れ目の無い医療体制の構築を図る					
②	目標値と実績値	単位	H22	H23	H24	目標値(H29)	参考となる数値等
	目標値	日	365	365	365	365	救急医療センター開設日数
	実績値	日	365	365	365		救急医療センター開設日数
③	達成度	%	100%	100%	100%		
	目標値	日	437	437	439	437	病院を開設した日数 夜間日数+祝祭日数
	実績値	日	437	437	437		病院を開設した 夜間日数+祝祭日数
④	達成度	%	100%	100%	100%		
	目標値	日	72	72	74	72	医療機関を開設した 祝祭日数
	実績値	日	72	72	74		医療機関を開設した 祝祭日数
⑤	達成度	%	100%	100%	100%		

施策を構成する主な事務事業					
事務事業名	初期救急医療事業(一次)			課名	健康課
事業費(千円)	281,030	評価	現状維持	施策への貢献度	普通
事務事業名	救急医療対策事業			課名	健康課
事業費(千円)	82,414	評価	現状維持	施策への貢献度	普通
事務事業名	広域救急医療整備事業(定住自立圏)			課名	健康課
事業費(千円)	100	評価	縮小継続(効率化)	施策への貢献度	普通
事務事業名	救急医療対策総務費			課名	健康課
事業費(千円)	156	評価	現状維持	施策への貢献度	普通
事務事業名	初期救急医療事業(二次)			課名	健康課
事業費(千円)	1,318	評価	自然終了	施策への貢献度	普通
事務事業名				課名	
事業費(千円)		評価		施策への貢献度	
事務事業名				課名	
事業費(千円)		評価		施策への貢献度	
事務事業名				課名	
事業費(千円)		評価		施策への貢献度	
事務事業名				課名	
事業費(千円)		評価		施策への貢献度	
事務事業名				課名	
事業費(千円)		評価		施策への貢献度	

手段の見直しや改善の検討を行う事務事業			
事務事業名			課名
事業費(千円)	次年度予算(千円)		施策への貢献度
評価	今後の展開の在り方		
事務事業名			課名
事業費(千円)	次年度予算(千円)		施策への貢献度
評価	今後の展開の在り方		
事務事業名			課名
事業費(千円)	次年度予算(千円)		施策への貢献度
評価	今後の展開の在り方		

平成25年度 施策評価

施策の内容	基本理念	2	「ゆたかな心が育つまち」	部署等名	福祉部	
	基本方針	1	思いやりのやさしい気持ちを支える健やかなまちづくり	作成課名	福祉課	
	基本施策	2	健康づくりの推進			
	施策の目的 (取り組みの方向性)	自殺は、個人の問題でなく、健康、経済、家庭問題、人間関係等の様々な問題が絡み合っていることが多い。一人ひとりが、かけがえのない個人として尊重され、誰もが自殺に追い込まれないよう、社会全体へ自殺予防の大切さと心の健康への理解を深める。				
	施策の現況と課題	男性は働き盛りの年代に多く、女性では60代以降の年齢が多く亡くなっている。また、高齢者や若年者の自殺もある。また、みやこのじょう健康づくり計画21のアンケートの結果では、自殺の許容度が20代から40代の年代に多く、悩みを相談することは恥ずかしい事と考えるのは70代、20代に多いという結果が出ており、幅広い対策が必要と考えられる。自殺対策協議会では関係機関との連携を図り情報提供やつなぐ支援に取り組むとともに、講演会や自殺予防週間等でのキャンペーンや広報紙掲載等の啓発活動、ゲートキーパー養成研修会の開催など実施しているが、自殺は誰にでも起こりうる事であって、誰かに助けを求める事が適当であるという認識を市民の方々皆が持つまでには至っていない。				
評価	年間の自殺者数及び自殺による死亡率は19年66人(38.9%)、20年66人(39.1%)、21年56人(33.2%)、22年49人(28.9%)、23年44人(26.2%)と減少傾向にある。 啓発活動として、身近なところで悩みを抱えている人に早めに気づき、自殺に至らない対応をすることを意識していただくためにゲートキーパー養成研修会を平成22年度から毎年実施している。					
施策展開の改善点等	<input type="radio"/> 順調である <input checked="" type="radio"/> 概ね順調である <input type="radio"/> 進んでいるが順調とは言えない <input type="radio"/> 進んでいない 地域の関係機関の連携強化と拡大のために、自殺対策協議会の専門部会に、市の啓発事業に協力したいと24年に発足したNPO法人(M' eハートフル、やまのくち)、都城市郡医師会病院総看護師長、都城市消防局を都会員として増員した。24年度は、国の自殺対策大綱の見直しがなされ、県の自殺対策行動計画の見直しも行われた。その結果を参考に、25年度は市の自殺対策行動計画を策定予定である。行動計画は地域の実態に沿ったものとするために、実態調査を実施する。					

施策を構成する主な事務事業					
事務事業名	自殺予防事業			課名	福祉課
事業費(千円)	694	評価	現状維持	施策への貢献度	高い
事務事業名				課名	
事業費(千円)		評価		施策への貢献度	
事務事業名				課名	
事業費(千円)		評価		施策への貢献度	
事務事業名				課名	
事業費(千円)		評価		施策への貢献度	
事務事業名				課名	
事業費(千円)		評価		施策への貢献度	
事務事業名				課名	
事業費(千円)		評価		施策への貢献度	
事務事業名				課名	
事業費(千円)		評価		施策への貢献度	
事務事業名				課名	
事業費(千円)		評価		施策への貢献度	
事務事業名				課名	
事業費(千円)		評価		施策への貢献度	
事務事業名				課名	
事業費(千円)		評価		施策への貢献度	

指標名		指標に設定した理由					
①	啓発活動の実施回数	市民の理解を深め意識を持ってもらうために重要である					
②	自殺者数の推移	実態の目安となる					
③							
目標値と実績値	単位	H22	H23	H24	目標値(H29)	参考となる数値等	
①	目標値	39	14	15	20		
	実績値	39	14	15			
	達成度	100%	100%	100%			
②	目標値	現状より減	現状より減	現状より減			
	実績値	49	44	39(概数)			
	達成度						
③	目標値						
	実績値						
	達成度						

手段の見直しや改善の検討を行う事務事業					
事務事業名				課名	
事業費(千円)	次年度予算(千円)			施策への貢献度	
評価	今後の展開の在り方				
事務事業名				課名	
事業費(千円)	次年度予算(千円)			施策への貢献度	
評価	今後の展開の在り方				
事務事業名				課名	
事業費(千円)	次年度予算(千円)			施策への貢献度	
評価	今後の展開の在り方				

平成25年度 施策評価

施策の内容	基本理念	2	「ゆたかな心が育つまち」	部局等名	健康部
	基本方針	1	思いやりのやさしい気持ちが支える健やかなまちづくり	作成課名	健康課
	基本施策	2	健康づくりの推進		
	施策の目的 (取り組みの方向性)	健康寿命を延ばすため、市民一人ひとりが生活習慣病を予防し、社会全体で支えていく仕組みを充実させ、生活習慣の改善のため、行政と市民が一体となった健康づくり運動を推進する。第一に、がん検診や各種検診の受診率の向上を図り、健康教育、訪問指導、栄養相談及び食生活改善指導等に努める。第二に生活習慣の改善に向けて、栄養、運動、休養や喫煙等を課題とし、健康プログラムによる個人の健康づくりを支援、並びに家庭、学校、職場、地域が一体となった健康づくりの推進を図るため環境整備を行う。			
施策の現況と課題	各種がん検診の受診率は県下でも低い方で、平成24年度の各種がん検診の平均受診率は約13%で、前年度までの上昇傾向が足踏み状態となっている。特定健康診査の受診率は43.9%(H24)で、県下の9市で第1位の受診率であり、さらに前年度よりやや上昇しているが、国の目標にはまだ遠い状況である。各種検診の受診向上のため、地域、職域、各種メディア等を活用した啓発活動、また健康教育、訪問指導、栄養相談及び食生活改善指導等の機会をとり、市民への周知を行っている。次にメタボドーム及び生活習慣の予防のため栄養、運動、休養、喫煙等を課題とし、健康プログラムによる個人の健康づくりの支援、並びに家庭、学校、職場、地域が一体となった健康づくりの推進を図っていく。				
評価	健康寿命を延ばすため、がん検診や各種検診の受診率の向上を図りつつ、健康教育、訪問指導、栄養相談及び食生活改善指導等も計画的に実施している。また、生活習慣の改善に向けて、栄養、運動、休養や喫煙等の課題に対して、健康プログラムによる個人の健康づくりの支援、及び地域で支え合う健康づくりを推進しており、さらに、家庭、学校、職場、地域が一体となった健康づくりへ展開できるよう努めていく。また、後期高齢者は「きょう・あんま」事業は、後期高齢者医療被保険者向けの国保の保健事業として、被保険者の健康保持・増進に寄与している。				
施策展開の改善点等	<input type="radio"/> 順調である <input checked="" type="radio"/> 概ね順調である <input type="radio"/> 進んでいるが順調とは言えない <input type="radio"/> 進んでいない ①地域主体として施策を推進するために、各地域のまちづくり協議会、食生活改善推進員会、健康づくり会と連携して推進する。 ②がん検診を推進するため、平成25年度から個別通知を実施し、受診勧奨を徹底する。 ③国民健康保険事業で始める保健事業を取り入れ実施していく。				

施策を構成する主な事務事業					
事務事業名	みやこのじょう健康づくり計画21推進事業(地域健康づくり事業)	課名	健康課		
事業費(千円)	1,449	評価	現状維持	施策への貢献度	普通
事務事業名	みやこのじょう健康づくり計画21推進事業(食生活改善推進事業)	課名	健康課		
事業費(千円)	2,128	評価	現状維持	施策への貢献度	普通
事務事業名	健康増進事業(健康教育等)			課名	健康課
事業費(千円)	10,144	評価	現状維持	施策への貢献度	普通
事務事業名	がん検診事業(各種がん検診・女性特有のがん検診)			課名	健康課
事業費(千円)	83,458	評価	現状維持	施策への貢献度	普通
事務事業名	予防接種費事業(インフルエンザ予防接種・高齢者)			課名	健康課
事業費(千円)	68,550	評価	現状維持	施策への貢献度	普通
事務事業名	感染症対策事業(結核予防対策・結核検診・高齢者)			課名	健康課
事業費(千円)	14,845	評価	現状維持	施策への貢献度	普通
事務事業名	特定健康診査等事業(医療費抑制効果検証プロジェクト推進事業)			課名	健康課
事業費(千円)	2,511	評価	現状維持	施策への貢献度	普通
事務事業名	子宮頸がん予防接種費			課名	健康課
事業費(千円)	47,689	評価	現状維持	施策への貢献度	普通
事務事業名	都城市後期高齢者は「きょう・あんま」助成事業			課名	保険年金課
事業費(千円)	4,628	評価	現状維持	施策への貢献度	普通
事務事業名				課名	
事業費(千円)		評価		施策への貢献度	

指標名		指標に設定した理由					
①	75歳未満の年齢調整死亡率	検診の受診率の向上により、早期発見・早期治療で、早期の健康回復及び健康維持が可能であり、75歳未満の死亡率の減少が図られる。ひいては医療費の削減につながるため。					
②	みやこのじょう健康づくり計画21推進事業(地域健康づくり事業)	ステップ運動の実践者数、健康づくりウォーカー数、健康づくりリーダー養成数は、健康に対する意識の向上、生活習慣の形成をはかる事業であるため。					
③	特定健康診査等事業(医療費抑制効果検証プロジェクト推進事業)	教室参加者のメタボ改善率と医療費の調査は、生活習慣病予防対策と医療費抑制効果が期待できる事業であるため。					
	目標値と実績値	単位	H22	H23	H24	目標値(H29)	参考となる数値等
①	目標値	%	87.9	86.9		平成26年年齢調整死亡率77.9	5年で10%減少(都城市がん検診受診及び啓発等実施計画書)
	実績値	%	平成20年75歳未満の年齢調整死亡率は87.9	算定中			
	達成度	%	100%	未定			
②	目標値	人	ステップ 250 リーダー 30 ウォーカー 2,500	ステップ 250 リーダー 45 ウォーカー 3,000	ステップ 200 リーダー 45 ウォーカー 2,600	ステップ 1800(累積) リーダー H26年度終了 ウォーカー 10,000(累積)	みやこのじょう健康づくり計画21
	実績値	人	ステップ 879 リーダー 45 ウォーカー 1726	ステップ 544 リーダー 45 ウォーカー 2,213	ステップ 154 リーダー 39 ウォーカー 1,267		
	達成度	%	ステップ 352 リーダー 150 ウォーカー 69	ステップ 217 リーダー 100 ウォーカー 74	ステップ 77 リーダー 86.7 ウォーカー 48.7		
③	目標値	%	メタボ該当者 1年6ヶ月 15%	メタボ該当者 1年6ヶ月 10%			産・官・学共同事業
	実績値	%	メタボ該当者 1年6ヶ月 16.8%	メタボ該当者 11.2%			
	達成度	%	112%	102%			

手続の見直しや改善の検討を行う事務事業						
事務事業名					課名	
事業費(千円)	次年度予算(千円)				施策への貢献度	
評価	今後の展開の在り方					
事務事業名					課名	
事業費(千円)	次年度予算(千円)				施策への貢献度	
評価	今後の展開の在り方					
事務事業名					課名	
事業費(千円)	次年度予算(千円)				施策への貢献度	
評価	今後の展開の在り方					

平成25年度 施策評価

施策の内容	基本理念	2	「ゆたかな心が育つまち」	部署等名	山田総合支所	
	基本方針	1	思いやりのやさしい気持ちを支える健やかなまちづくり	作成課名	産業振興課	
	基本施策	2	健康づくりの推進			
	施策の目的 (取り組みの方向性)	市民のニーズに対応したサービス提供と市民の健康増進の一役を担うため、指定管理者のノウハウを活用し、施設の維持管理等の環境整備を計画的に進めながら安全性と利用者数の向上に努める。				
	施策の現況と課題	指定管理の目的である経費節減と効率的な住民サービスの両目的が達成できるよう、今後もモニタリング等の際に適切な指導等を行っていく努力が必要である。				
評価	指定管理者の能力を活用しながら計画的運営がなされているが、利用者が減少傾向にある。しかし運営計画の見直しを図り実行することで利便性の向上が図られ利用者の増加が見込まれる。					
	<input type="radio"/> 順調である <input checked="" type="radio"/> 概ね順調である <input type="radio"/> 進んでいるが順調とは言えない <input type="radio"/> 進んでいない					
施策展開の改善点等						

指標名		指標に設定した理由				
①	都城市山田町公の施設年間利用目標達成率	民間事業者の能力を活用することにより、利用者の増加が見込まれる。				
	②					
	③					
目標値と実績値	単位	H22	H23	H24	目標値(H29)	参考となる数値等
①	目標値	550,000	550,000	550,000	550,000	
	実績値	556,955	553,233	465,888		
	達成度	101%	101%	85%		
②	目標値					
	実績値					
	達成度					
③	目標値					
	実績値					
	達成度					

施策を構成する主な事務事業					
事務事業名	都城市山田町公の施設管理運営事業(指定管理業務)			課名	産業振興課
事業費(千円)	70,372	評価	現状維持	施策への貢献度	高い
事務事業名				課名	
事業費(千円)		評価		施策への貢献度	
事務事業名				課名	
事業費(千円)		評価		施策への貢献度	
事務事業名				課名	
事業費(千円)		評価		施策への貢献度	
事務事業名				課名	
事業費(千円)		評価		施策への貢献度	
事務事業名				課名	
事業費(千円)		評価		施策への貢献度	
事務事業名				課名	
事業費(千円)		評価		施策への貢献度	
事務事業名				課名	
事業費(千円)		評価		施策への貢献度	
事務事業名				課名	
事業費(千円)		評価		施策への貢献度	

手段の見直しや改善の検討を行う事務事業			
事務事業名			課名
事業費(千円)	次年度予算(千円)		施策への貢献度
評価	今後の展開の在り方		
事務事業名			課名
事業費(千円)	次年度予算(千円)		施策への貢献度
評価	今後の展開の在り方		
事務事業名			課名
事業費(千円)	次年度予算(千円)		施策への貢献度
評価	今後の展開の在り方		

平成25年度 施策評価

施策の内容	基本理念	2	「ゆたかな心が育つまち」	部署等名	高崎総合支所	
	基本方針	1	思いやりのやさしい気持ちを支える健やかなまちづくり	作成課名	産業振興課	
	基本施策	2	健康づくりの推進			
	施策の目的 (取り組みの方向性)	高崎総合公園内の温泉交流センター、温水プール、パークゴルフ場、天文台、ログハウスの各施設を活用し、住民の健康増進、交流人口の増加、地域の活性化につながる安心・安全な施設として運営する。				
	施策の現況 と課題	民間のノウハウを導入し、温泉施設等の利用促進と管理経費の削減を図るために、管理運営を指定管理者に行なわせているが、高齢化の進行・交流人口の減少・競合する施設の増加等で、利用者の減少が続いている。また平成10年から平成12年に開設した温泉交流センターや温水プール等の中核となる施設は、開設後10年以上が経過しており、施設の維持補修や機械設備の修理や更新に係る費用が増加している。				
評価	施設の運営については、第三セクターの高崎町星の郷総合産業が指定管理をおこなっているが、利用者数が年々減少し、経営の面において厳しい状況となっており、抜本的な業務改善の計画の立案と取り組みが必要である。また、施設や機械設備の不具合の発生は予測することが困難で、発生後の対応がほとんどである。定期的にメンテナンスが必要な特定の設備に加え、施設や設備等の経過年数を考慮した中長期的な維持補修計画を作成し、施設の安定した運営を行う必要がある。					
	<input type="radio"/> 順調である <input checked="" type="radio"/> 概ね順調である <input type="radio"/> 進んでいるが順調とは言えない <input type="radio"/> 進んでいない					
施策展開の改善点等						

指標名		指標に設定した理由					
①	施設入館者数	安心・安全な施設の評価が入館者数の増加につながる					
②	温泉入館者数	温泉施設は、高崎総合公園施設の核となる施設である					
③							
目標値と実績値		単位	H22	H23	H24	目標値(H29)	参考となる数値等
①	目標値	人	214,000	214,000	214,000	210,000	214000
	実績値	人	190,878	207,506	207,487		平成21年度以前の平均
	達成度		89%	97%	97%		H23
②	目標値	人	160,000	160,000	160,000	155,000	160000
	実績値	人	146,493	156,586	154,110		平成21年度以前の平均
	達成度		92%	98%	96%		H23
③	目標値						
	実績値						
	達成度						

施策を構成する主な事務事業					
事務事業名	高崎総合公園施設運営事業(指定管理委託)			課名	高崎産業振興課
事業費(千円)	42,264	評価	現状維持	施策への貢献度	高い
事務事業名	高崎総合公園施設運営事業(施設修繕)			課名	高崎産業振興課
事業費(千円)	11,823	評価	現状維持	施策への貢献度	高い
事務事業名				課名	
事業費(千円)		評価		施策への貢献度	
事務事業名				課名	
事業費(千円)		評価		施策への貢献度	
事務事業名				課名	
事業費(千円)		評価		施策への貢献度	
事務事業名				課名	
事業費(千円)		評価		施策への貢献度	
事務事業名				課名	
事業費(千円)		評価		施策への貢献度	
事務事業名				課名	
事業費(千円)		評価		施策への貢献度	
事務事業名				課名	
事業費(千円)		評価		施策への貢献度	
事務事業名				課名	
事業費(千円)		評価		施策への貢献度	

手段の見直しや改善の検討を行う事務事業					
事務事業名				課名	
事業費(千円)		次年度予算(千円)		施策への貢献度	
評価		今後の展開の在り方			
事務事業名				課名	
事業費(千円)		次年度予算(千円)		施策への貢献度	
評価		今後の展開の在り方			
事務事業名				課名	
事業費(千円)		次年度予算(千円)		施策への貢献度	
評価		今後の展開の在り方			

平成25年度 施策評価

施策の内容	基本理念	2	「ゆたかな心が育つまち」	部局等名	福祉部	
	基本方針	1	思いやりのやさしい気持ちを支える健やかなまちづくり	作成課名	福祉課	
	基本施策	3	高齢者福祉の充実			
	施策の目的 (取り組みの方向性)	市内の高齢者福祉施設(長寿館・老人いこいの家・創生館)について、指定管理者制度により適切に管理、運営することによって、高齢者福祉の充実を図る。敬老特別乗車券事業により、高齢者の外出支援を行うことによって、高齢者福祉の充実を図る。高齢者への就業機会提供を行っている都城市シルバー人材センターの事業を支援することによって、高齢者福祉の充実を図る。				
	施策の現況と課題	高齢者一人ひとりが健康で生きがいのある生活を実現するために、高齢者福祉施設については、計画的に修繕を行い、利用に支障がないように努める必要がある。敬老特別乗車券事業については、高齢者の外出支援を行うため、平成25年度から3社(宮崎交通・三州自動車・高崎観光バス)どこでも利用できるように改善を行った。今後広報に努め交付率向上を図る必要がある。都城市シルバー人材センターについては、高齢者の生きがい創出のため、安定した就業機会の提供ができるよう指導する必要がある。				
評価	高齢者福祉施設は、指定管理者制度により適切に管理、運営されている。敬老特別乗車券事業は、自己負担導入後交付率が減少傾向であるが、現在は真に必要な高齢者への外出支援を行っている。都城市シルバー人材センターは、経営基盤の強化を行い、安定した就業機会の提供を行っている。					
	<input type="radio"/> 順調である <input checked="" type="radio"/> 概ね順調である <input type="radio"/> 進んでいるが順調とは言えない <input type="radio"/> 進んでいない					
施策展開の改善点等						

指標名		指標に設定した理由						
施策指標	① 高齢者福祉施設の年間利用者数(いこいの家)	施設の運営状況を端的に表している。(目標値は、指定管理開始時の利用者数)						
	② 敬老特別乗車券の交付率	交付手数料と自己負担導入等の状況変化後の平成21年度を目標値に設定。						
	③ 都城市シルバー人材センターの会員数	経営改善計画に沿って経営基盤強化に取り組んだ平成21年度を目標値に設定。						
	目標値と実績値		単位	H22	H23	H24	目標値(H29)	参考となる数値等
	①	目標値	人	44,186	44,186	44,186	44,186	
		実績値	人	38,874	38,251	34,138		
		達成度	%	88%	87%	77%		
	②	目標値	%	19.6	19.6	19.6	19.6	
		実績値	%	17.4	15.5	13.7		
		達成度	%	89%	79%	70%		
	③	目標値	人	851	851	851	851	宮崎市1,267人 延岡市466人
		実績値	人	805	774	755		県内の主要市の会員数
達成度		%	95%	91%	89%		平成24年度	

施策を構成する主な事務事業					
事務事業名	長寿館管理運営費			課名	福祉課
事業費(千円)	2,574	評価	現状維持	施策への貢献度	高い
事務事業名	敬老特別乗車券			課名	福祉課
事業費(千円)	76,989	評価	現状維持	施策への貢献度	高い
事務事業名	老人いこいの家委託費			課名	福祉課
事業費(千円)	5,010	評価	現状維持	施策への貢献度	高い
事務事業名	高齢者労働能力活用事業			課名	福祉課
事業費(千円)	14,780	評価	現状維持	施策への貢献度	高い
事務事業名	シルバーサロン事業(指定管理)			課名	福祉課
事業費(千円)	150	評価	現状維持	施策への貢献度	高い
事務事業名				課名	
事業費(千円)		評価		施策への貢献度	
事務事業名				課名	
事業費(千円)		評価		施策への貢献度	
事務事業名				課名	
事業費(千円)		評価		施策への貢献度	
事務事業名				課名	
事業費(千円)		評価		施策への貢献度	

手段の見直しや改善の検討を行う事務事業					
事務事業名				課名	
事業費(千円)		次年度予算(千円)		施策への貢献度	
評価		今後の展開の在り方			
事務事業名				課名	
事業費(千円)		次年度予算(千円)		施策への貢献度	
評価		今後の展開の在り方			
事務事業名				課名	
事業費(千円)		次年度予算(千円)		施策への貢献度	
評価		今後の展開の在り方			

平成25年度 施策評価

施策の内容	基本理念	2	「ゆたかな心が育つまち」	部局等名	健康部
	基本方針	1	思いやりのやさしい気持ちが支える健やかなまちづくり		
	基本施策	3	高齢者福祉の充実	作成課名	介護保険課
	施策の目的 (取り組みの方向性)	・誰もが住み慣れた地域で安心して暮らし、生きがいを感じ生き生きと生活を送り、介護状態にならない為の介護予防施策を推進する。また、要介護状態になっても、高齢者等ができる限り自立した生活が送れるような介護サービスの充実を図る。			
	施策の現況と課題	・全国的に団塊の世代が75歳を超える2025年までが、高齢化のピークと言われている。本市も人口が減少する中で高齢化と共に要介護認定者数も伸びており、介護給付費の増加が見込まれる。 ・要介護認定者の推移についてみると、「要支援1・2」の認定者数が伸びてきている。			
評価	事業目的・手段の見直しを適宜実施しながら、効果の見込まれる事業については継続して取り組みを行った。H23年度から3年をかけて市内全域の高齢者に対して二次予防事業対象者把握をおこない、それを基に地域包括支援センター職員の実態把握により事業参加者の増加がみられた。また、二次予防事業対象者把握により、要介護状態になる恐れのある人への早期の介入が可能となり、高齢者の自立した生活支援の充実が図れ、認定者の抑制につながる事が期待される。 <input type="radio"/> 順調である <input checked="" type="radio"/> 概ね順調である <input type="radio"/> 進んでいるが順調とは言えない <input type="radio"/> 進んでいない				
施策展開の改善点等	高齢者住宅改造成事業については、包括支援センターとの協力体制を充実させることで過度な改造成計画を抑制し、限られた財源を有効活用する。 また、自立した生活が送れるような在宅福祉サービスの見直しを行う必要があり、地域のインフォーマルサービス等の活用を取り入れることが望まれる。				

指標名		指標に設定した理由					
①	非介護認定者数の割合	介護認定を受けずに自立した生活が送れていると判断できる。					
②	生きがいのある高齢者の割合	生きがいをもった高齢者が増えることで、自立した生活が保て認定者の抑制につながる事が期待される。					
③	二次予防事業参加者数	二次予防事業(足腰シャキッと教室)の参加者増加により、事業の効果も期待できる。					
目標値と実績値		単位	H22	H23	H24	目標値(H29)	参考となる数値等
①	目標値	%	85	85	85		
	実績値	%	81.1	80.1	79		
	達成度	%	95%	94%	93%		
②	目標値	%	100	-	-		
	実績値	%	85.6	-	-		日常生活圏域ニーズ調査(3年ごと実施)
	達成度	%	86%	-	-		
③	目標値	人	740	740	740		高齢者人口の5%に対し、3年間かけて実施する
	実績値	人	186	333	424		介護保険事業計画
	達成度	%	25%	45%	57%		

施策を構成する主な事務事業				
事務事業名	包括的支援事業		課名	介護保険課
事業費(千円)	143,426	評価	現状維持	施策への貢献度
				普通
事務事業名	高齢者住宅改造成事業		課名	介護保険課
事業費(千円)	7,417	評価	現状維持	施策への貢献度
				普通
事務事業名			課名	
事業費(千円)		評価		施策への貢献度
事務事業名			課名	
事業費(千円)		評価		施策への貢献度
事務事業名			課名	
事業費(千円)		評価		施策への貢献度
事務事業名			課名	
事業費(千円)		評価		施策への貢献度
事務事業名			課名	
事業費(千円)		評価		施策への貢献度
事務事業名			課名	
事業費(千円)		評価		施策への貢献度

手段の見直しや改善の検討を行う事務事業				
事務事業名	特定高齢者把握事業		課名	介護保険課
事業費(千円)	15,404	次年度予算(千円)	27,195	施策への貢献度
評価	事業目的・手段の見直し	今後の展開の在り方	特定高齢者の選定方法を予防的観点から見直し、選定対象年齢を絞り込み面接での聞き取り等を取り入れる。	
事務事業名			課名	
事業費(千円)		次年度予算(千円)		施策への貢献度
評価		今後の展開の在り方		
事務事業名			課名	
事業費(千円)		次年度予算(千円)		施策への貢献度
評価		今後の展開の在り方		

平成25年度 施策評価

施策の内容	基本理念	2	「ゆたかな心が育つまち」	部署等名	高城総合支所	
	基本方針	1	思いやりのやさしい気持ちを支える健やかなまちづくり	作成課名	友愛園	
	基本施策	3	高齢者福祉の充実			
	施策の目的 (取り組みの方向性)	友愛園は、平成6年度に築造された施設であるが、接触不良によるナースコールの通信不通及び電話機の通信不通等が発生しているため改修し、通信不通を無くす。				
	施策の現況と課題	園内放送機器など改修した機器以外にも不具合が見られるため、年次計画による修繕が必要である。				
評価	安定した通信が可能となり、入所者の安全確保及び施設の通信環境が格段に向上された。					
	<input checked="" type="radio"/> 順調である <input type="radio"/> 概ね順調である <input type="radio"/> 進んでいるが順調とは言えない <input type="radio"/> 進んでいない					
施策展開の改善点等						

指標名		指標に設定した理由						
施策指標	①	ナースコールの不具合回数	ナースコールは入園者の生命にかかわることであるため、不具合無しを目指す					
	②							
	③							
		目標値と実績値	単位	H22	H23	H24	目標値(H29)	参考となる数値等
	①	目標値	回	0	0	0	0	
		実績値	回	頻繁	頻繁	0		
		達成度		0%	0%	100%		H24は修繕以降
	②	目標値						
		実績値						
		達成度						
	③	目標値						
		実績値						
達成度								

施策を構成する主な事務事業					
事務事業名	友愛園管理運営費(通信機器修繕)			課名	友愛園
事業費(千円)	5,670	評価	自然終了	施策への貢献度	高い
事務事業名				課名	
事業費(千円)		評価		施策への貢献度	
事務事業名				課名	
事業費(千円)		評価		施策への貢献度	
事務事業名				課名	
事業費(千円)		評価		施策への貢献度	
事務事業名				課名	
事業費(千円)		評価		施策への貢献度	
事務事業名				課名	
事業費(千円)		評価		施策への貢献度	
事務事業名				課名	
事業費(千円)		評価		施策への貢献度	
事務事業名				課名	
事業費(千円)		評価		施策への貢献度	
事務事業名				課名	
事業費(千円)		評価		施策への貢献度	

手段の見直しや改善の検討を行う事務事業					
事務事業名				課名	
事業費(千円)		次年度予算(千円)		施策への貢献度	
評価				今後の展開の在り方	
事務事業名				課名	
事業費(千円)		次年度予算(千円)		施策への貢献度	
評価				今後の展開の在り方	
事務事業名				課名	
事業費(千円)		次年度予算(千円)		施策への貢献度	
評価				今後の展開の在り方	

平成25年度 施策評価

施策の内容	基本理念	2	「ゆたかな心が育つまち」	部局等名	福祉部
	基本方針	1	思いやりのやさしい気持ちを支える健やかなまちづくり		
	基本施策	4	障がい者福祉の充実	作成課名	福祉課・こども課
	施策の目的 (取り組みの方向性)	障がい者が、住み慣れた地域で自立した生活を送り地域への社会参加が図れるよう、障がい者個々の障がいの程度やライフスタイル、また多様なニーズに対応し、さらにきめ細かな在宅福祉サービスの内容を充実させ就労支援などを行う。また、バリアフリー化を促進し、安心して安全な住みよいまちづくりを目指す。さらに、発達障がいまたはその疑いのある子どもに対して、適切な診察を行うとともに、地域の療育機関や医療機関と連携しながら継続支援を行うことで、発達障がい児等への支援をより充実させる。			
	施策の現況と課題	少子高齢化や核家族化とともに、障がい者自身の高齢化や障がい程度の重度化が進むなど、障がい者を取り巻く環境が刻々と変化している。平成18年度に障害者自立支援法が施行され、障がい者の福祉サービスの自己選択と自立生活支援に重点を置いた施策へと転換した。そのような中、障がい者が、地域の中で安心して暮らし教養文化等活動や就労など積極的な社会参加活動を実現し、さらに発達障がいまたはその疑いのある子どもに対しては、早期発見、早期診断と障がい児医療や継続支援、教育の充実が図れる社会づくりが求められている。			
評価	<ul style="list-style-type: none"> 働く意欲をもちながら一般企業等で就労困難な障がい者に対して、日中活動の支援や場の提供を行った。 障がい者等の身体状況等を踏まえ、居住する住宅のバリアフリー化など生活しやすい住宅に改造することで、居住者の自立及び障がい者介護者の負担軽減に貢献している。 発達障がいをもつ子どもの診察や相談を行うことができた。また、関係機関と個別ケースの連絡会等を行い継続支援の充実を図った。 <p>○順調である ●概ね順調である ○進んでいるが順調とは言えない ○進んでいない</p>				
施策展開の改善点等	こども発達センターの開設当時は、県央での受診待ちが長いこと、待ち期間の短縮を目的の一つにした。こども発達センターの医師は開設当初2名であり待ち期間の短縮はある程度図られたが、現在は1名の医師で診察を行っており他に専門の医師がいない状況である。25年度以降の待ち時間短縮は困難な状況である。医師の確保については県への要望を継続して実施しているが、現状は医師の確保は困難、今後も医師の確保について検討をしていく予定である。				

指標名		指標に設定した理由					
①	地域生活支援センター年間利用者数(福祉課)	利用実績により確認できる。					
	② 受診の予約から診察までの期間短縮(こども課)	県央での受診待ちが長いこと、待ち時間の短縮を目的に地域に開設した施設である。					
	③ 身体障害者住宅改造助成件数(福祉課)	利用実績により確認できる。					
目標値と実績値		単位	H22	H23	H24	目標値(H29)	参考となる数値等
①	目標値	人	32	27	27	/	
	実績値	人	29	33	24		
	達成度	%	91%	122%	89%		
②	目標値	月	4	4	4	/	
	実績値	月	4	4	4		
	達成度	%	100%	100%	100%		
③	目標値	件	28	28	28	/	
	実績値	件	35	13	11		
	達成度	%	125%	46%	39%		

施策を構成する主な事務事業				
事務事業名	都城市地域活動支援センターⅢ型事業		課名	福祉課
事業費(千円)	4,170	評価	現状維持	施策への貢献度
				高い
事務事業名	都城市点字図書館運営委託(指定管理)		課名	福祉課
事業費(千円)	16,067	評価	現状維持	施策への貢献度
				高い
事務事業名	市勤労身体障害者教養文化体育施設運営委託(指定)		課名	福祉課
事業費(千円)	10,679	評価	現状維持	施策への貢献度
				高い
事務事業名	都城市志和池福祉センター管理運営事業		課名	福祉課
事業費(千円)	0	評価	現状維持	施策への貢献度
				高い
事務事業名	こども発達センター運営事業		課名	こども課
事業費(千円)	8,524	評価	現状維持	施策への貢献度
				高い
事務事業名	身体障害者住宅改造成業		課名	福祉課
事業費(千円)	6,753	評価	現状維持	施策への貢献度
				高い
事務事業名	こども発達センター運営事業(防音設備の整備)		課名	こども課
事業費(千円)	1,386	評価	自然終了	施策への貢献度
				高い
事務事業名			課名	
事業費(千円)		評価		施策への貢献度
事務事業名			課名	
事業費(千円)		評価		施策への貢献度
事務事業名			課名	
事業費(千円)		評価		施策への貢献度

手段の見直しや改善の検討を行う事務事業			
事務事業名			課名
事業費(千円)	次年度予算(千円)		施策への貢献度
評価	今後の展開の在り方		
事務事業名			課名
事業費(千円)	次年度予算(千円)		施策への貢献度
評価	今後の展開の在り方		
事務事業名			課名
事業費(千円)	次年度予算(千円)		施策への貢献度
評価	今後の展開の在り方		

平成25年度 施策評価

施策の内容	基本理念	2	「ゆたかな心が育つまち」	部局等名	福祉部
	基本方針	1	思いやりのやさしい気持ちが支える健やかなまちづくり	作成課名	こども課・保育課
	基本施策	5	子育て支援の推進		
	施策の目的 (取り組みの方向性)	子どもの安全な居場所の確保と保育サービス及び幼児教育等の充実により、安心して子どもを産み、育てられる社会を目指す。 健康審査や相談、教育の充実を進め、保護者がともに支え合い、学び合う場を提供する。 また、子どもが夢と希望をもち、その実現に向かって行う努力を支援するために創設した都市こども基金を活用し子育てを支援する。			
	施策の現況と課題	保護者の共働き家庭の増加や就労形態の多様化に伴い、乳幼児から放課後児童まで成長段階に応じた多様な保育サービスの提供や子どもの健全育成のために地域における子育て支援の体制づくりが求められている。乳幼児健診の受診率が低く、幼児の虫歯保有率が全国平均と比較して高く、早期発見、早期対策が課題となっている。また、核家族化に取る子育て家庭の孤立化等により、育児不安や心的ストレスが原因と思われる育児放棄等の虐待が生じており、児童虐待や育児不安等への対策が急務となっている。			
評価	保護者のニーズが多様化する中で、様々な保育サービスの実施や、放課後児童クラブ、子育て支援センター等を整備し、一定の成果が表れている。一方で、入りたい保育所に入れないという潜在的待機児童も多い状況にある。 ファミリーサポートセンターについては、登録会員数・利用件数ともに順調に伸びており、子育て相互扶助の輪が広がっている。1歳半検診の受診率はなかなか伸びない状況にある。				
施策展開の改善点等	平成27年度から始まる子ども・子育て支援新制度の施行に伴い、子ども・子育てに関するニーズを把握したうえで、子ども・子育て支援事業計画を策定することとしており、現在の利用状況と利用希望に合った施策を実施する予定である。				

指標名	指標に設定した理由					
	① 潜在的待機児童の減少	保育ニーズに合った保育環境の提供ができていないかを図る指標として最も適切と思われるため。				
② ファミリーサポートセンター事業の年間会員数(対前年比)	会員数の増加は、子育て相互扶助の輪が広がっていることを示しているため					
③ 1歳6ヶ月健康診断受診率	乳児期最初の検診は、その後の育児支援の一つである。					
目標値と実績値	単位	H22	H23	H24	目標値(H29)	参考となる数値等
①	目標値		現状より減少	現状より減少	H25年度の90%	
	実績値		115	98		
	達成度					
②	目標値		50	310	560	
	実績値	0	260	402		
	達成度		520%	130%		
③	目標値	90.0	90.0	90.0	93.0	
	実績値	83.5	87.4	86.7		
	達成度	93%	97%	96%		

施策を構成する主な事務事業				
事務事業名	ファミリーサポートセンター事業		課名	こども課
事業費(千円)	4,616	評価	拡大継続	施策への貢献度
				高い
事務事業名	児童館管理運営費		課名	こども課
事業費(千円)	20,787	評価	現状維持	施策への貢献度
				普通
事務事業名	児童センター費		課名	こども課
事業費(千円)	10,099	評価	現状維持	施策への貢献度
				高い
事務事業名	放課後児童クラブ事業(専用棟設置事業)		課名	こども課
事業費(千円)	5,344	評価	自然終了	施策への貢献度
				高い
事務事業名	延長保育促進事業		課名	保育課
事業費(千円)	52,503	評価	現状維持	施策への貢献度
				高い
事務事業名	一時保育促進事業		課名	保育課
事業費(千円)	11,507	評価	現状維持	施策への貢献度
				高い
事務事業名	地域子育て支援拠点事業(センター型)		課名	保育課
事業費(千円)	16,774	評価	拡大継続	施策への貢献度
				高い
事務事業名	H19～病児・病後児保育事業(～H18乳幼児健康支援一時預かり事業)		課名	保育課
事業費(千円)	14,830	評価	拡大継続	施策への貢献度
				高い
事務事業名	H24～公立保育所施設整備費(～H23児童福祉施設整備事業)		課名	保育課
事業費(千円)	18,833	評価	現状維持	施策への貢献度
				高い
事務事業名	法人立児童福祉施設整備事業		課名	保育課
事業費(千円)	97,335	評価	現状維持	施策への貢献度
				高い

手段の見直しや改善の検討を行う事務事業				
事務事業名			課名	
事業費(千円)	次年度予算(千円)		施策への貢献度	
評価	今後の展開の在り方			
事務事業名			課名	
事業費(千円)	次年度予算(千円)		施策への貢献度	
評価	今後の展開の在り方			
事務事業名			課名	
事業費(千円)	次年度予算(千円)		施策への貢献度	
評価	今後の展開の在り方			

平成25年度 施策評価

施策の内容	基本理念	2	「ゆたかな心が育つまち」	郵局等名	福祉部	
	基本方針	1	思いやりのやさしい気持ちを支える健やかなまちづくり			
	基本施策	6	地域福祉の推進	作成課名	福祉課	
	施策の目的 (取り組みの方向性)	平成21年3月に策定した災害時要援護者避難支援プランにおいて、「一人暮らしの高齢者や高齢者のみの世帯、障がいのある方などの要援護者について、避難誘導を迅速かつ的確に行うため、支援の方法などの必要事項等を示した個別支援計画を策定すること」になっており、これに沿って災害時に備えた体制の整備を図ることを目的としている。				
	施策の現況と課題	平成24年1～2月に全対象者約23,900名の所在地確認及び支援の必要性等の確認を行い、特に危険地域内に居住する要援護者のうち個別支援計画の策定を希望する者についての聞き取り調査を都城市民生委員児童委員協議会に委託し実施し、個別支援計画の作成を行っている。 今後は危険地域外に居住する要援護者のうち個別支援計画の策定を希望する者、それ以外に自ら個別支援計画作成を希望した者について聞き取り調査を行い、支援者の選定を行っていく必要がある。				
評価	平成23年度に行った調査により、危険区域内に居住する要援護者のうち個別支援計画の策定を希望されている要援護者が421名、避難準備情報等の発令時に行政からの連絡を必要とされる方が1583名いることがわかった。 今後、新たに要援護者の対象となる者の追加調査を行っていくことにより、災害の発生が予測される場合の要援護者支援体制の確立において効果的である。					
施策展開の改善点等	<input type="radio"/> 順調である <input checked="" type="radio"/> 概ね順調である <input type="radio"/> 進んでいるが順調とは言えない <input type="radio"/> 進んでいない					

指標名		指標に設定した理由				
①	要援護者の実態調査	要援護者の対象者数が把握できる				
②	個別支援プラン作成を必要とする数	市内全域において避難支援を必要とする要援護者が把握できる				
③						
目標値と実績値	単位	H22	H23	H24	目標値(H29)	参考となる数値等
①	目標値		23900	23900	現状より増	
	実績値		23900	23900		
	達成度		100%	100%		
②	目標値		0	0	現状より増	
	実績値		421	421		
	達成度		100%	100%		
③	目標値					
	実績値					
	達成度					

施策を構成する主な事務事業					
事務事業名	災害時要援護者個別支援計画策定事業			課名	福祉課
事業費(千円)	212	評価	現状維持	施策への貢献度	高い
事務事業名				課名	
事業費(千円)		評価		施策への貢献度	
事務事業名				課名	
事業費(千円)		評価		施策への貢献度	
事務事業名				課名	
事業費(千円)		評価		施策への貢献度	
事務事業名				課名	
事業費(千円)		評価		施策への貢献度	
事務事業名				課名	
事業費(千円)		評価		施策への貢献度	
事務事業名				課名	
事業費(千円)		評価		施策への貢献度	
事務事業名				課名	
事業費(千円)		評価		施策への貢献度	
事務事業名				課名	
事業費(千円)		評価		施策への貢献度	

手段の見直しや改善の検討を行う事務事業			
事務事業名			課名
事業費(千円)	次年度予算(千円)		施策への貢献度
評価	今後の展開の在り方		
事務事業名			課名
事業費(千円)	次年度予算(千円)		施策への貢献度
評価	今後の展開の在り方		
事務事業名			課名
事業費(千円)	次年度予算(千円)		施策への貢献度
評価	今後の展開の在り方		

平成25年度 施策評価

施策の内容	基本理念	2	「ゆたかな心が育つまち」	部署等名	山田総合支所
	基本方針	1	思いやりのやさしい気持ちを支える健やかなまちづくり	作成課名	市民生活課
	基本施策	6	地域福祉の推進		
	施策の目的 (取り組みの方向性)	地域福祉の拠点である「総合福祉センター」の空調設備が経年による老朽化が進んでいるため、年次的に取替修繕を行う。また大規模災害時の避難所としての機能も有しているため、避難者の安全・安心・快適な場所としても更に施設の充実に努める。			
	施策の現況と課題	空調機器の取替により、指定管理者である都城市社会福祉協議会も維持管理が容易になり、利用者からの不満や不便さの解消につながっている。またエネルギー効率も良くなり経費の節減にもつながっている。			
	評価	利用者である高齢者や障がい者、そして地域福祉の推進団体である「山田地域福祉協議会」のメンバーなど広く住民サービスの提供ができています。また、災害時の避難所として、安全・安心・快適な場所としての空間を提供できています。			
施策展開の改善点等	<input checked="" type="radio"/> 順調である <input type="radio"/> 概ね順調である <input type="radio"/> 進んでいるが順調とは言えない <input type="radio"/> 進んでいない				

指標名		指標に設定した理由						
施策指標	① 空調機器改修台数	5カ年計画のため、計画的に実施されているか分かりやすい。 (H24-9台 H25-8台 H26-7台 H27-8台 H28-6台)						
	②							
	③							
		目標値と実績値	単位	H22	H23	H24	目標値(H29)	参考となる数値等
	①	目標値	台	—	—	38	0	取替台数38台
		実績値	台	—	—	9		
		達成度	%	—	—	24%		
	②	目標値	台					
		実績値	台					
		達成度	%					
③	目標値	台						
	実績値	台						
	達成度	%						

施策を構成する主な事務事業					
事務事業名	山田総合福祉センター空調設備修繕事業			課名	山田 市民生活課
事業費(千円)	4,021	評価	現状維持	施策への貢献度	高い
事務事業名				課名	
事業費(千円)		評価		施策への貢献度	
事務事業名				課名	
事業費(千円)		評価		施策への貢献度	
事務事業名				課名	
事業費(千円)		評価		施策への貢献度	
事務事業名				課名	
事業費(千円)		評価		施策への貢献度	
事務事業名				課名	
事業費(千円)		評価		施策への貢献度	
事務事業名				課名	
事業費(千円)		評価		施策への貢献度	
事務事業名				課名	
事業費(千円)		評価		施策への貢献度	
事務事業名				課名	
事業費(千円)		評価		施策への貢献度	

手段の見直しや改善の検討を行う事務事業			
事務事業名			課名
事業費(千円)	次年度予算(千円)	施策への貢献度	
評価	今後の展開の在り方		
事務事業名			課名
事業費(千円)	次年度予算(千円)	施策への貢献度	
評価	今後の展開の在り方		
事務事業名			課名
事業費(千円)	次年度予算(千円)	施策への貢献度	
評価	今後の展開の在り方		

平成25年度 施策評価

施策の内容	基本理念	2	「ゆたかな心が育つまち」	部署等名	福祉部
	基本方針	1	思いやりのやさしい気持ちを支える健やかなまちづくり		
	基本施策	7	社会保障制度の充実	作成課名	保護課
	施策の目的 (取り組みの方向性)	生活保護受給者及び生活困窮者の状況に応じて、就職による自立支援を目的とする。 ①生活保護世帯就労促進事業 …… 就労可能な生活保護受給者の就職による自立支援を目的とする。 ②住宅手当緊急特別措置事業 …… 就労可能な離職者で、住宅を喪失、または喪失するおそれのある人に対し、住宅の確保及び再就職による自立支援を目的とする。			
	施策の現況と課題	生活保護制度は、景気の動向に影響されやすく、しばらくは人口に対する受給者の比率は、上昇するものと思われる。 国においても、制度のあり方が問われており、生活保護の受給者や相談者の個々の実態把握に努め、実情に応じた保護の実施、また生活保護受給前の生活困窮者に対しては、就職支援など自立に向けたきめ細かい支援が求められている。			
評価	①生活保護世帯就労促進事業 …… 高齢者の就職が困難な状況もあるが、対象者の意欲を喚起しながら、根気強く実施している。 ②住宅手当緊急特別措置事業 …… 住宅の確保により自立支援を図る事業であるため、保護受給の手前の段階での支援対策として効果的である。				
施策展開の改善点等	<input type="radio"/> 順調である <input checked="" type="radio"/> 概ね順調である <input type="radio"/> 進んでいるが順調とは言えない <input type="radio"/> 進んでいない				

指標名		指標に設定した理由					
①	就労支援プログラム該当の被保護者数に対する就労に至った被保護者数の比率	就労による保護停止・廃止、収入増の成果を把握する一指標となる。(H23は単位:世帯、H22とH24は、単位:人)					
	年度内の住宅手当受給者数に対する常用就職者数の比率	常用就職を支援する事業であるため。					
	③						
目標値と実績値		単位	H22	H23	H24	目標値(H29)	参考となる数値等
①	目標値		70	76	82	/	
	実績値		25	38	37		
	達成度		36%	50%	45%		
②	目標値		22	9	12	/	
	実績値		2	2	2		
	達成度		9%	22%	17%		
③	目標値						
	実績値						
	達成度						

施策を構成する主な事務事業				
事務事業名	生活保護世帯就労促進事業		課名	保護課
事業費(千円)	4,168	評価	現状維持	施策への貢献度
高い				
事務事業名	住宅手当緊急特別措置事業		課名	保護課
事業費(千円)	1,439	評価	現状維持	施策への貢献度
高い				
事務事業名			課名	
事業費(千円)		評価		施策への貢献度
事務事業名			課名	
事業費(千円)		評価		施策への貢献度
事務事業名			課名	
事業費(千円)		評価		施策への貢献度
事務事業名			課名	
事業費(千円)		評価		施策への貢献度
事務事業名			課名	
事業費(千円)		評価		施策への貢献度
事務事業名			課名	
事業費(千円)		評価		施策への貢献度
事務事業名			課名	
事業費(千円)		評価		施策への貢献度

手段の見直しや改善の検討を行う事務事業			
事務事業名			課名
事業費(千円)	次年度予算(千円)	施策への貢献度	
評価	今後の展開の在り方		
事務事業名			課名
事業費(千円)	次年度予算(千円)	施策への貢献度	
評価	今後の展開の在り方		
事務事業名			課名
事業費(千円)	次年度予算(千円)	施策への貢献度	
評価	今後の展開の在り方		

